

第1号様式（第3条関係）

農業委員会委員個人推薦書

山北町長 様

年 月 日

1 推薦を受ける者

私は、推薦を受け、山北町農業委員会の委員の候補者となることを承諾します。

ふりがな	やまきた いちろう		性別	年齢	職業
氏 名	山北 一郎 印		☒ 男・女	46 歳	農業
住 所	〒258-0113		電話番号		
	山北町山北〇〇番（自治会名万随）		(0465) 75-〇〇〇〇		
経 歴	昭和 63 年 県立〇〇農業高校卒業後親元で就農開始 平成 20 年 農業経営改善計画の認定 平成 23 年 地区生産組合長及び JA 支部長（地元自治会長など） (職歴、農業委員歴、その他農業又は地域活動に関する経歴など。農業行政、農業関係団体(営農部門)の勤務経験、農業教育・研究機関での経験などを記載ください。)				
農業経営 の状況	営農類型	露地野菜、施設野菜		耕作 面積	150 a
認定農業者 等であるか 否かの別	☒ 認定農業者である。 ☐ 認定農業者に準ずる者である。(内容：) ☐ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック				
同時候補者 であるか否 かの別	☐ 農地利用最適化推進委員の推薦を受けている。 ☐ 農地利用最適化推進委員に応募している。 ☐ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック				

2 推薦をする者

私は、前記1の者を山北町農業委員会の委員の候補者として推薦します。

ふりがな	きし たろう		性別	年齢	職業
氏 名	岸 太郎 印		☒ 男・女	60 歳	農業
住 所	〒		電話番号		
			() -		
推薦の理由	被推薦者は農業活動を通じて、地域の農業や農地・農家情報や有害鳥獣活動などに精通しており、農地等の利用の最適化や農業委員会活動に大きく貢献され则认为るため推薦する				

備考 住所及び電話番号を除く事項については、農業委員会等に関する法律第9条第2項の規定により、公表されます。

第2号様式（第3条関係）

農業委員会委員団体推薦書

山北町長 様

年 月 日

1 推薦を受ける者

私は、推薦を受け、山北町農業委員会の委員の候補者となることを承諾します。

ふりがな	やまきた じろう	性別	年齢	職業
氏 名	山北 次郎 印	☒ 男・女	46 歳	農業
住 所	〒258-0113 山北町山北〇〇番 (自治会名万随)	電話番号		
		() —		
経 歴	昭和 63 年 県立〇〇農業高校卒業後親元で就農開始 平成 20 年 農業経営改善計画の認定 平成 21 年 畜産会会長 平成 23 年 地区生産組合長及び JA 支部長 (地元自治会長など) (職歴、農業委員歴、その他農業又は地域活動に関する経歴など。農業行政、農業関係団体(営農部門)の勤務経験、農業教育・研究機関での経験などを記載ください。)			
農業経営 の状況	営農類型	酪農	耕作 面積	200 a
認定農業者 等であるか 否かの別	☒ 認定農業者である。 ☐ 認定農業者に準ずる者である。(内容:) ☐ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック			
同時候補者 であるか否 かの別	☐ 農地利用最適化推進委員の推薦を受けている。 ☐ 農地利用最適化推進委員に応募している。 ☒ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック			

2 推薦をする者

私は、前記1の者を山北町農業委員会の委員の候補者として推薦します。

ふりがな	ちくさんかい		ふりがな	きし さぶろう
組織名称	畜産会		代表者氏 名	岸 三郎 印
代表者住所	〒	電話番号		
		() —		
構成員の数	1 1 人	構成員たる資格	畜産経営者	
推薦の理由	被推薦者は農業活動を通じて地域の農業や農地・農家情報に精通しており、農地の利用に関する最適化等、農業委員会業務に大きく貢献され ると考えるため推薦する。			

備考 住所及び電話番号を除く事項については、農業委員会等に関する法律第9条第2項の規定により、公表されます。

第3号様式（第3条関係）

農業委員会委員応募申込書

山北町長 様

年 月 日

私は、山北町農業委員会の委員の候補者として応募します。

ふりがな	やまきた じろう		性別	年齢	職業
氏 名	山北 次郎 印		☒ 男・女	46 歳	農業
住 所	〒258-0113 山北町山北〇〇番 (自治会名万随)		電話番号		
			() —		
経 歴	昭和 63 年 県立〇〇高校卒業 平成 20 年 〇〇計画審議員 平成 23 年 地元自治会長 (職歴、農業委員歴、その他農業又は地域活動に関する経歴など。農業行政、農業関係団体(営農部門)の勤務経験、農業教育・研究機関での経験などを記載ください。)				
農業経営 の状況	営農類型	酪農	耕作 面積	200 a	
認定農業者 等であるか 否かの別	☐ 認定農業者である。 ☐ 認定農業者に準ずる者である。(内容：) ☒ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック				
同時候補者 であるか否 かの別	☐ 農地利用最適化推進委員の推薦を受けている。 ☐ 農地利用最適化推進委員に応募している。 ☒ どちらにも該当しない。 ※該当欄にチェック				

応募の理由	農協職員を長年勤めあげ以降、平成●●年からは農協理事として地域の農業生産基盤の整備や円滑な運営、地域農業の発展に努めてきました。 農業委員会の主たる任務である担い手への農地の利用の集積、集約化や、遊休農地の発生防止・解消、新規参入者の促進など地域の抱える課題に対して、これまでの経歴を活かして貢献していきたいと思います。
-------	---

備考 住所及び電話番号を除く事項については、農業委員会等に関する法律第9条第2項の規定により、公表されます。